

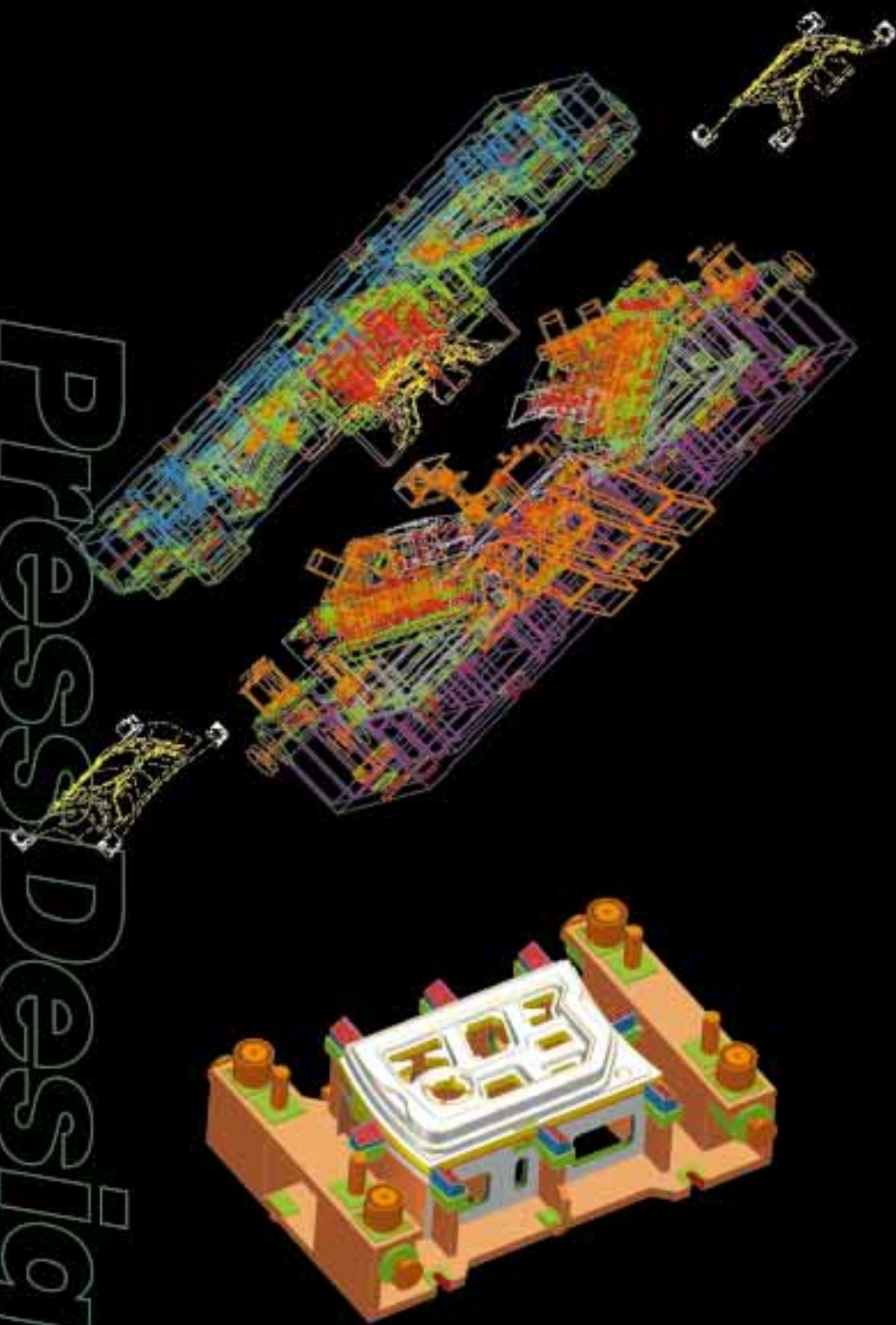
# CADCEUS<sup>®</sup>(キヤドシアス)

## プレス金型業務編

日本のモノ作りがシステムになった!  
世界へはばたく国産3次元CAD/CAMシステム

**UNISYS**

Press Design



# CADCEUS/PressDesign

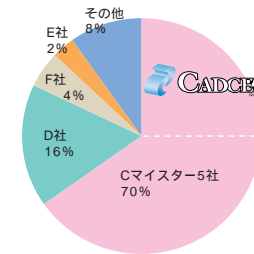
日本初登場! 「ソリッド・パラメトリック機能」と「専用機能」の連携により、プレス型構造設計・製造業務をトータルに支援するツールです。

CADCEUS/PressDesignは、国産唯一の3次元統合CAD/CAMシステム「CADCEUS」をベースに、プレス型構造設計・製造用に特化させたシステムです。日本で初めて、標準のソリッド・パラメトリック機能と先進的な専用機能の連携により、プレス型構造設計・製造業務の全プロセスのトータルな支援を可能とした画期的なシステムです。日本ユニシスでは、導入実績の高い「CADCUES」を通じて蓄積した経験と、プレス金型メーカーの各社の生の声、実際のニーズを汲み取り、このCADCEUS/PressDesignに反映させました。これは、国産唯一の統合CAD/CAMだからこそ実現できたシステムです。CADCEUS/PressDesignは、こうした先駆的な機能に加えて、標準機能と専用機能を融合させた操作性の高いメニュー、エンドユーザの使い勝手を向上させる自在なカスタマイズ機能など、エンドユーザ指向の各種機能を実現しており型構造設計・製造の工数削減、品質向上、期間短縮を可能にします。

## 日本の金型現場を知り抜いた国産CAD/CAM

日本のユーザ様から機能追加・改善要求をソフトに組み込むことにより、金型産業が未発達な欧米製のソフトにできない品質をお約束いたします。100%日本での開発環境とお客様の声が今後もCADCEUS PressDesignの絶え間ない進化をお約束いたします。

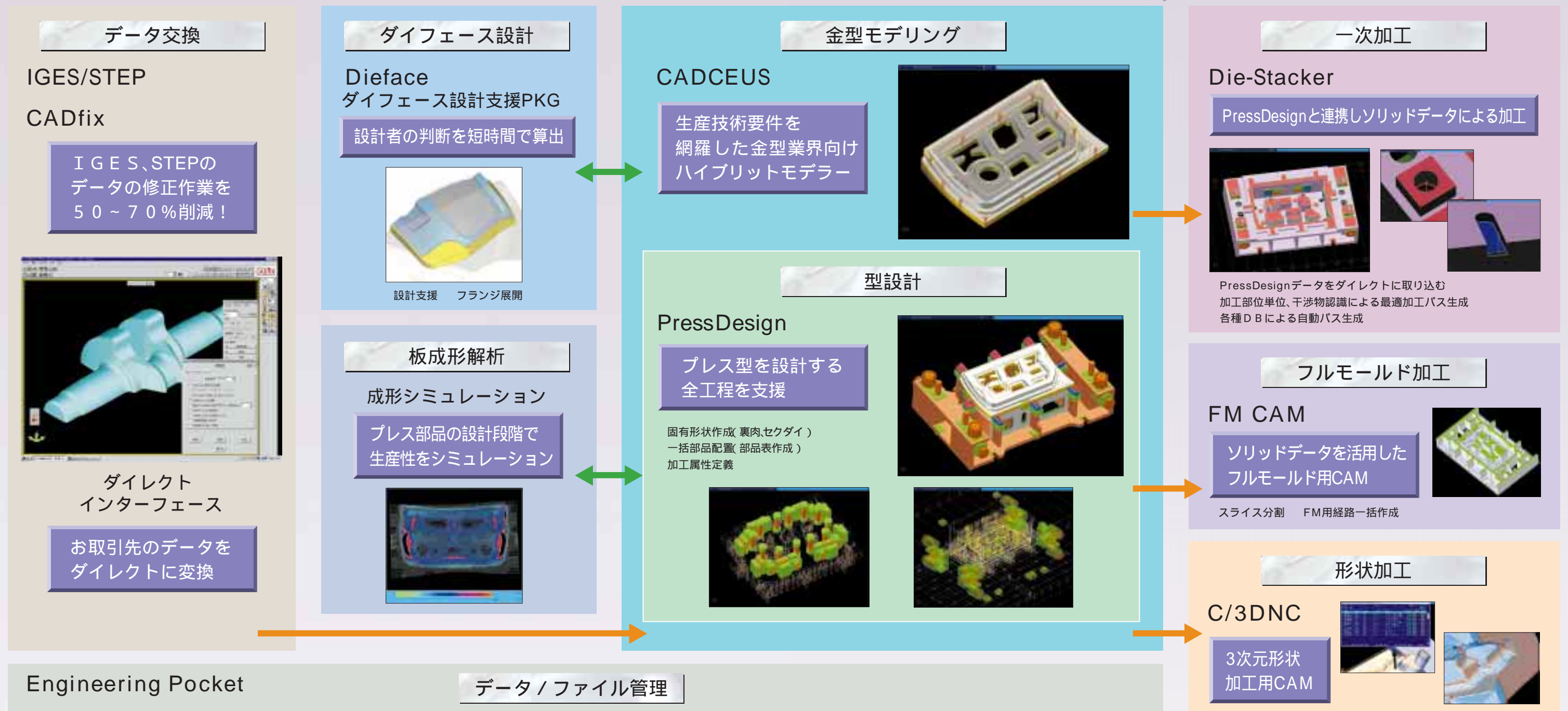
### 金型業界シェアNo.1のCAD/CAM



C-Meister Allianceとは、アルゴ21、グラフィックプロダクト、コンピュータエンジニアリング、日本ユニシス、日立造船情報システムの5社が金型向けCAD/CAMシステムの共同開発を目的に提携した業務プロジェクトです。CはCAD/CAMを、Meisterはモノ作りの職人を表し、デジタルITツールとしてのCAD/CAMと、モノ作りの職人技の融合を推進してゆきます。日本ユニシス・グループとC-Meister Alliance各社は、日本のプレス金型業界の物作りを強力に支援致します。



## C A D C E U S F a m i l y



## 標準部品関連機能

標準部品をもっと有効に活用するための専用機能が充実しています。

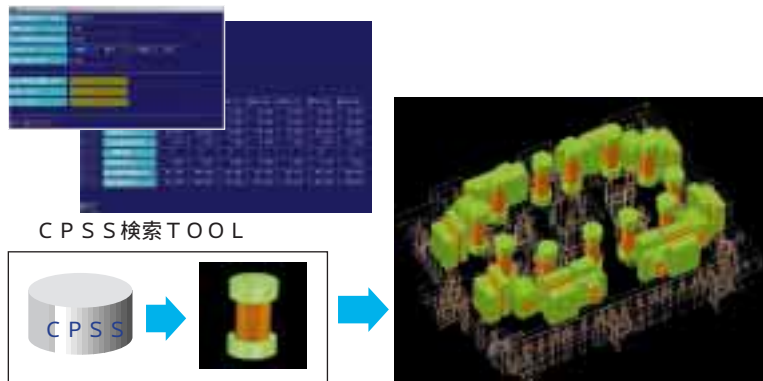
### ピաս、ポンチ専用選択機能

ピաս設計諸元(板厚、食い込み量、穴サイズ、公差)とピաս基準位置から一括でピասセットを配置します。リテーナの角度振りを配置変更で変更可能です。



### 汎用バネ選定

膨大な数のバネから、条件にあったバネだけを絞り込むことができます。その後CPSS検索TOOLを利用して、バネを取り込むことができます。呼び名も同時にメンテナンスします。



## 構造部モデリング機能

プレス設計特有の形状を作成できます。

### 三角リブ

金型設計において不可欠なリブ形状を1操作で作成できます。作成した後も寸法変更による微調整が可能です。



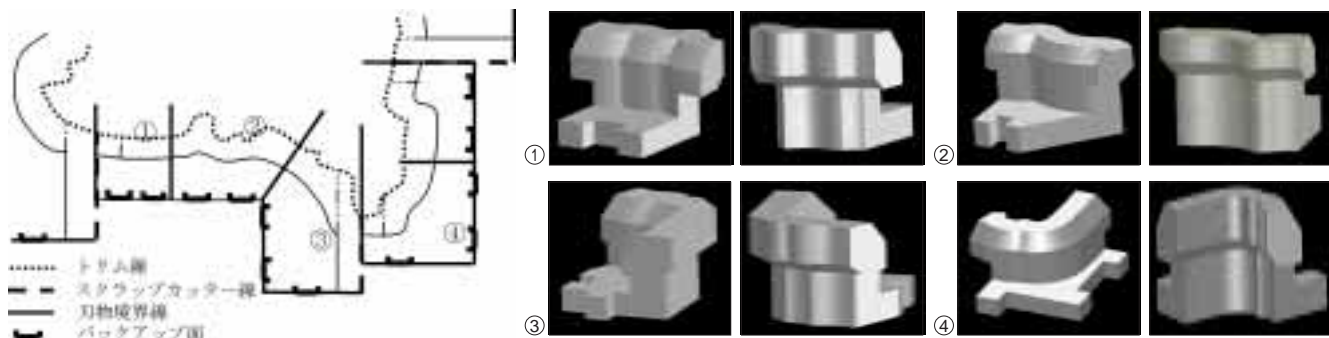
### FLリフタ

製品形状にマッチしたフランジリフタを作成します。



### 一括セクダイ作成機能

設定した情報を元に、一括で鋳物刃を作成します。刃物領域線(トリム線、スクラップカッター線、刃物境界線)刃物形状のパラメタを元に鋳物刃形状を創成します。

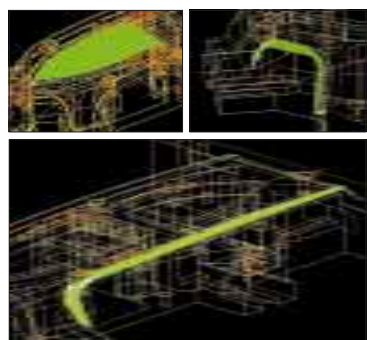


## 加工特徴設定

加工部位に加工方法を設定して、より詳細な設計が可能です。設定した加工情報を型費に反映したり、図面に反映したりできます。

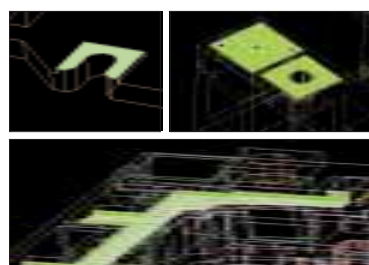
### 曲面加工特徴

曲面を加工する部位に設定します。



### 平面加工特徴

平面加工をする部位に設定します。加工が可能かどうかのチェック(加工限界検査)などにも使用できます。



### 穴加工特徴

穴加工をする部位に設定します。円に設定をしておけば穴形状の作成は必ずしも必要ではありません。

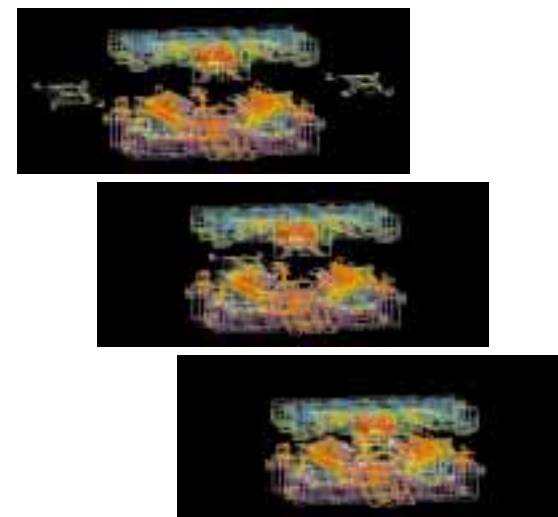


## 設計評価

設計モデルをさまざまな角度から徹底的に検証できます。

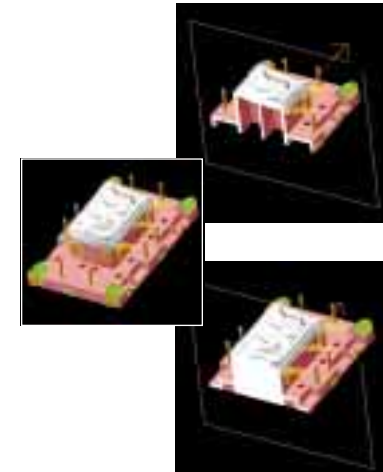
### 金型モーション、搬送シミュレーション

プレス金型の機構をプログラムで保持することにより、プレス金型設計用語を用いて簡潔な指示だけで動作可能です。



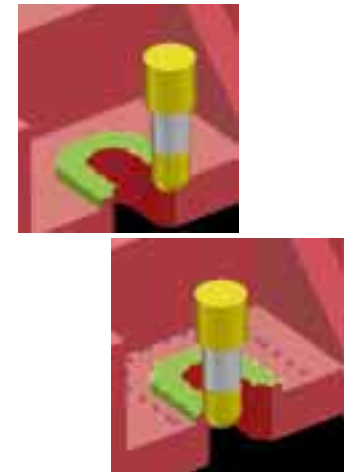
### 断面表示

断面位置を切り替えて、通常では見えないような場所でも見ることができます。



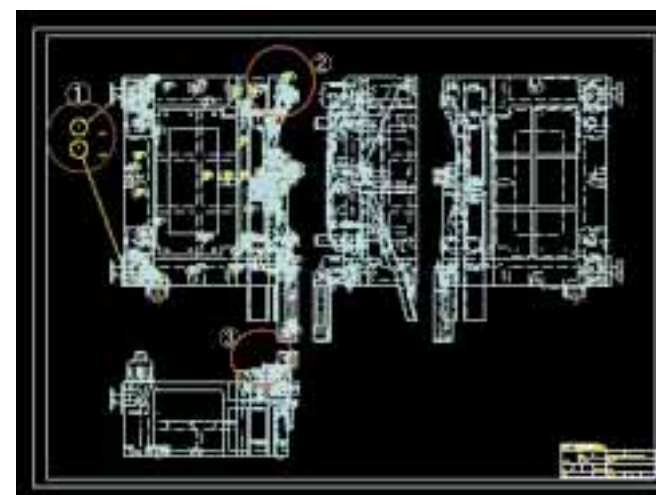
### 加工限界検査

設計したモデルが現実に加工可能かどうかを事前に調べて、よりリアルな設計を可能にします。



## 図面作成機能

単に図面を作成するのではなく設定した諸情報を反映することができます。



### 風船①

部品属性が設定されている部品の風船を投影図に付加します。



### 高さ寸法②

高さ寸法を作成します。平面加工特徴で設定した仕上げ記号が参照されます。



### 仕上げ記号自動図面化③

加工特徴で設定した仕上げ記号を図面に反映させます。

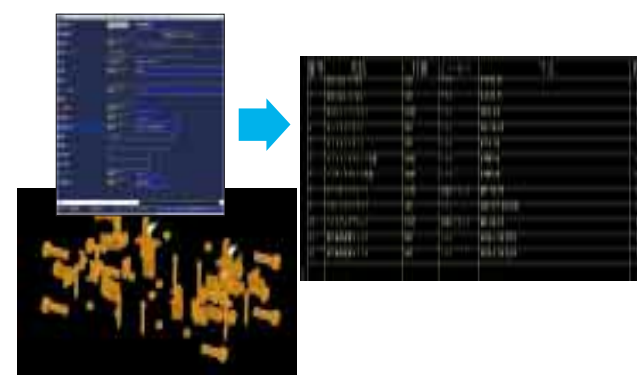


## 付帯リスト自動作成機能

一つ一つの部品に設定した諸情報を有効に利用できます。

### 部品表

設定された属性を参照して、部品表を作成することができます。



### 型費見積もり

部品単価DBから部品の単価を参照して、型費の見積もりが可能です。また、型費見積もりは加工費と材料費も計算します。



# Die-Stacker

## 属性マッピング

設計で付与された加工特徴を元に共通加工手順を割付けの事ができます。

Press Designからの加工特徴付きモデル



属性マッピング実行

座面(加工対象面)のシェーディング色が変更され PressDesignの加工特徴がDie-Stackerの属性にマッピングされた事が確認できます。



### PressDesignの加工特徴

タイプ/サブタイプが付加されている  
例)座面/ゲージ座面  
壁面/スライド etc

## 経路計算及び経路の表示 & 確認

干渉を考慮した経路計算及び確認が可能です。

経路計算および経路計算結果情報表示



経路計算時、乗り移りを行った工具が表示されるので、確認したい工具を選択。

同一「高さ」及び同一「手順」が付加される座面の場合、自動的にグルーピングを行い同一座面として認識して経路を発生します。



グルーピング加工



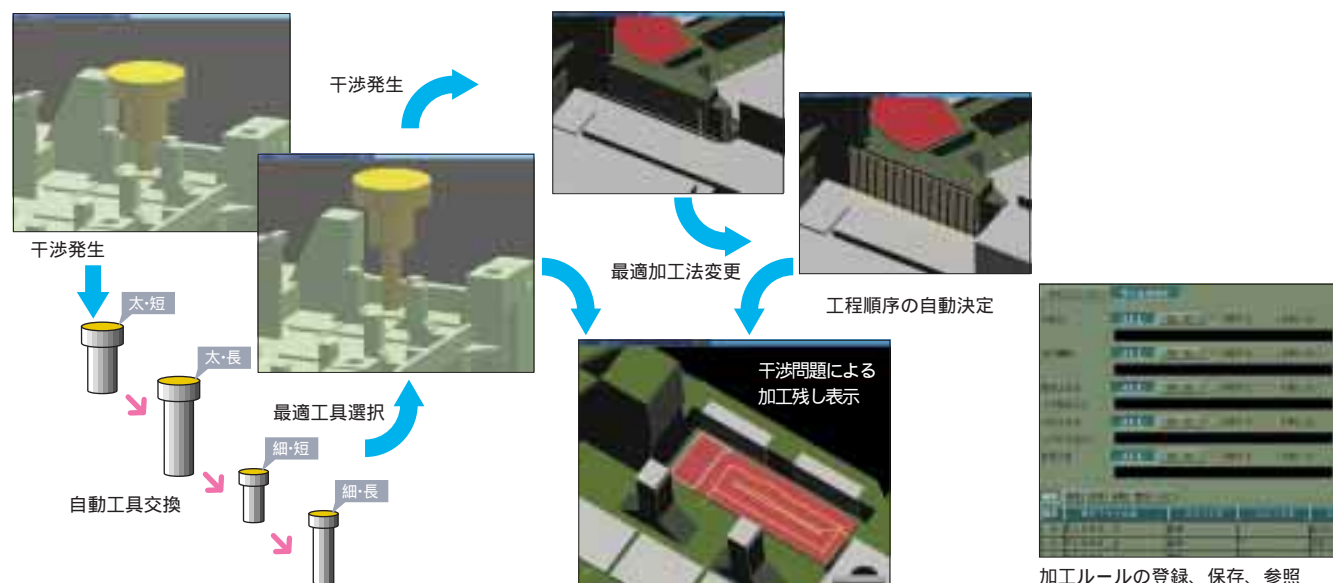
・干渉が発生した経路を点で表示  
・簡易工具表示により干渉位置の確認が可能

エラー情報表示

削り残り図形の表示

## 工具自動選択機能

干渉を考慮してシステムが工具を自動選択します。



加工ルールの登録、保存、参照

# Die-Stacker

## NCデータ出力 & 表示

加工効率を重視したNCデータの作成が可能です。

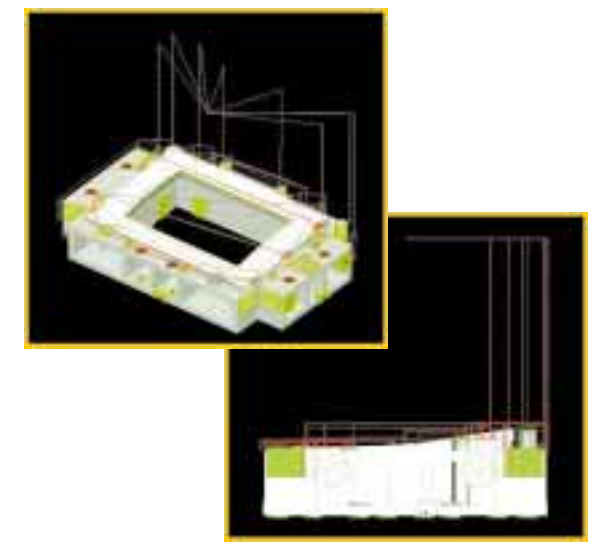
NCデータ出力

「順序設定」、「データ分割」などが指示可能です。



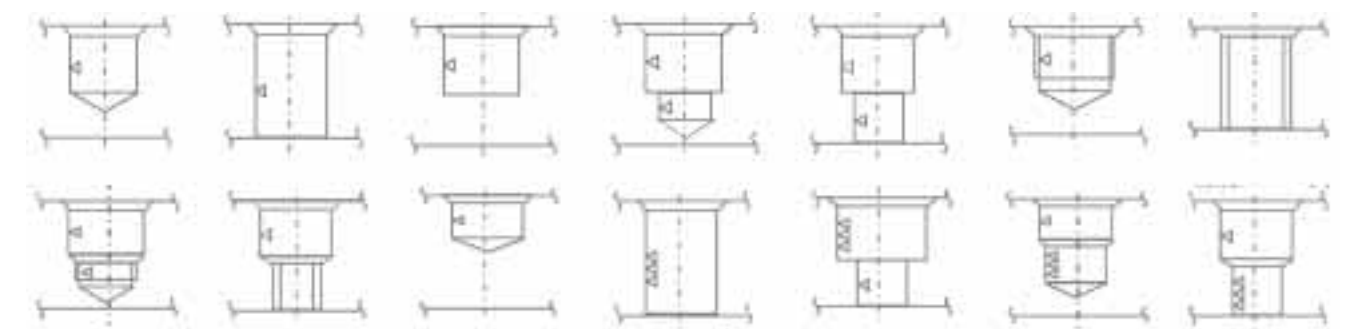
NCデータ表示

出力されたNCデータにアプローチ/リトラクト及び空中動作を含めた一時図形を表示



順序設定を低い位置 高い位置へ出力、仕上げレベルに分割した例

## 加工方法(穴の種類)



## 加工方法

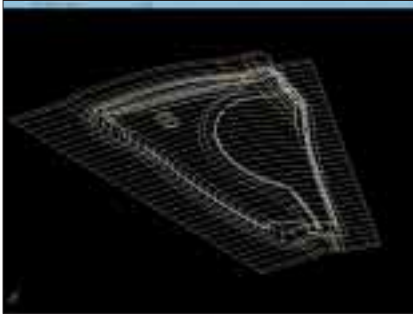


# Dieface

## ダイフェース設計支援パッケージ代表機能 パラメトリック機能を使って「試行錯誤」思いのまま!

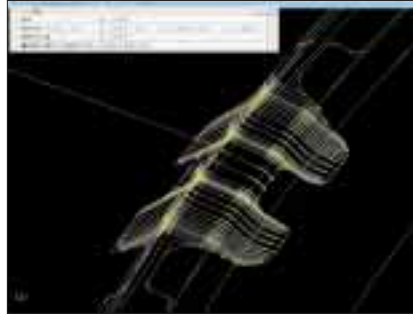
### 断面切り関係コマンド

ワイヤ、サーフェース混在OK、ワイヤのみでも断面接続



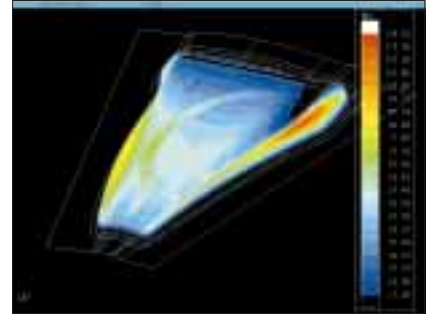
### フランジ展開コマンド

トリム面の余肉部、しわ押さえ面への展開、複数段の形状を展開



### 形状深さ測定コマンド

ポンチがブランク材にヒットするタイミングや成形過程を把握



### その他のコマンド

#### 線長差コマンド

絞り上り線を求める

#### トリム・コンディション・コマンド

トリム線の状態をビジュアルに評価

#### 軸回転角度測定コマンド

平面回転角度と仰角を求める

#### 絞り性評価コマンド

パンチ・プロファイル沿いの断面実長の変化をビジュアルに表示

#### 面積差コマンド

曲げフランジの展開前後の面積差を求める

#### 座標系定義コマンド

複数次の転回でも一度にコマンド形式で設定、修正が可能

#### 断面実長測定コマンド

製品形状の断面線の断面実長をブランク平面に展開

#### 断面立てコマンド

余肉部形状などの断面を簡潔に創成

#### 断面配置コマンド

図面シートへ断面を効率よく配置

# FM CAM

## ポリ加工用形状作成専用CAD機能

ソリッドデータの取り込み 取り代形状の作成 スライス(分割) 寄せ集め 後付け部品 負角形状分離



## ポリ加工用形状作成専用CAM機能

### 一括ポート指示

- 平坦部
- 傾斜平面
- くりぬき
- 意匠面
- 自動稜線

### 主な各個別経路計算

平坦部加工

傾斜平面加工

くりぬき加工

意匠面加工

裏肉面加工

輪郭加工

### 主な編集/加工確認機能

削り残し部確認

経路干渉確認

くりぬき経路編集 / 補強材作成

くりぬき経路編集 / 経路持ち上げ

### NCデータの作成/加工指示書作成

NCデータ作成

加工指示書作成

CADfixの開発元は米国ITI社、販売提携元はランド・テクノロジー・ジャパン株式会社です。  
Die-Stackerは日本ユニシス株式会社と株式会社アルゴ21で共同開発されたプレス金型構造部加工用CAMシステムです。  
その他記載されている製品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。

開発・販売元 **日本ユニシス株式会社**

本社 東京都江東区豊洲 1-1-1 〒135-8560 電話 03-5546-4111(大代表)  
<http://www.unisys.co.jp/>

販売元 **日本ユニシス・エクセリョーションズ株式会社**

本社 東京都新宿区若松町33-8 アール・ビル新宿 〒162-0056 電話 03-5287-7501(代表)  
<http://www.excel.co.jp/>

改良のため予告なしに性能・仕様を変更することがあります。また商品の色は印刷の都合により多少異なることがあります。

お問い合わせ先